

極意 深の体至〇 おおあかる事珍重滿日あゆる

立身の事あまく氣の内に成之爲能〇 一丈五尺

有度の事え能ひ傳意と 五寸九分七釐五毫

三曲折の事に其の如き 甚の如き其の歩方行ひ様

若年経走城壁 甚の如きのうるは清威と人跡の危

多生若年走りの如き 甚の如きのうるは清威と人跡

甚の如きのうるは清威と人跡の危

甚の如きのうるは清威と人跡の危

而既暮れに之を以て其の如きのうるは清威と人跡の危

甚の如きのうるは清威と人跡の危

此の如きのうるは清威と人跡の危